

議 長	局 長	次 長	総括主査	総括主査	課 員	担 当

第 8 回 議 会 改 革 推 進 会 議 会 議 記 録 簿

開 催 日	平成 26 年 8 月 4 日 (月)	場 所	特別会議室
開催時間	午前 10 時 00 分～午後 0 時 32 分	休憩時間	時 分～ 時 分
			時 分～ 時 分
出席委員	全 員 ・ 欠席 1 名 (小倉建一委員、 委員、 委員)		
その他 出席者		事務局 出席者	大森正則事務局長、嗟峨一郎次長、 田高慎総括主査、長内紳悟主任

(適用・要旨)

進行：座長 八重櫻友夫議長

○案件

(1) かだって会議の実施について

- ・中川さん他 4 名は、海女クラブとして参加したい意向があることから、観光物産協会に対し議会として依頼する。
- ・現時点で参加予定人数を満たしたが、当日キャンセルも考えられるので、引き続き参加の勧誘を行うこととする。
- ・参加者に対し、事務連絡等を含めた案内書を発送することとする。
- ・8/22 は佐藤先生を招いて、かだって会議の前日打合せを兼ねた推進会議を開催することとする。(会議は午後 2 時から 90 分程度。議長、小柳委員は別用務のため途中出席。)
- ・各テーブルのメンバーは前もって事務局で振分け、推進会議でチェックすることとする。
- ・8/23 当日は、午前 10 時に会場に集合し、セッティング準備後、打ち合わせを行うこととする。
- ・かだって会議終了後は、午後 5 時頃から参加メンバーの希望者による懇親会も検討する。
- ・会議メンバー議員以外の議員に対しては、8/22 全協にて再度周知し、傍聴に来られる方を募ることとする。

(2) 通年会期制の導入について

- ・年間日程が決まるのが最大のメリットであるので、定例日の定め方については、これまでの 4 定例会×4 日間の 16 日分を曜日指定で行うことで当局協議を進める。
- ・専決処分指定については、軽易な案件での議会開催を両者回避しようという考え方で一致する一方、議会の議決権、発言機会の場を失うことのないよう、内容は十分吟味していくこととする。

- ・両者にとってのメリットがどうかだけではなく、議決契約案件に影響を受ける工事請負業者など市民生活にとっての視点も入れながら当局協議を進めることとする。
- ・議会内でも全議員が通年会期制への理解度を高めていくような進め方をしていく。

(3) 議会活動の検証について

- ・常任委員会視察については、事後の取り組みや報告書のあり方等を見直すこととし、次回視察（来期）までに新たな取り組みを構築することを目標に、検証シートには反映させる。
- ・今後も会議を重ねながら、シートに盛り込む内容を詰めていくこととする。